

プロペラスリップリング

プロペラスリップリング

説明

固定翼プロペラ機は、特殊除氷スリップリングを使用して、機体のジェネレータから回転プロペラに送電しています。このようなプロペラは、悪天候下で飛行中または着陸中に氷が堆積しないように加熱されています。

リング自体の表面が精密に仕上げ加工されているものを選ぶことに加えて、リングおよびブラシの材質を適切に選択することは、動作ユニットの最適な寿命につながります。通常、ブラシおよびブラシブロックを交換する簡単なメンテナンスだけで、寿命は1200rpmの回転で1500時間(回転数1億回と同等以上)を超えます。

ユニットは、お客様の要件を盛り込んで、各用途ごとに設計されます。

通常、これらのスリップリングは、プロペラの製造メーカーに提供されます。

ムーグは長年にわたって歴史を積み重ねています。以下に、弊社の製品が使用されたプロジェクトの一例を示します。

- ジェットストリーム
- フォッカー50
- SAAB 340
- グラマン
- SAAB 2000
- デハビランドダッシュ8
- Lockheed Martin C130J
- ATR42
- エアバスA400M

特徴

- 摩耗の少ないブラシ
- リングとハウジングが一体化
- ベリリウムを使用しない設計
- メンテナンスをあまり必要としないソリューション、交換可能なブラシ
- ダイヤモンド旋盤で仕上げ加工したスリップリング

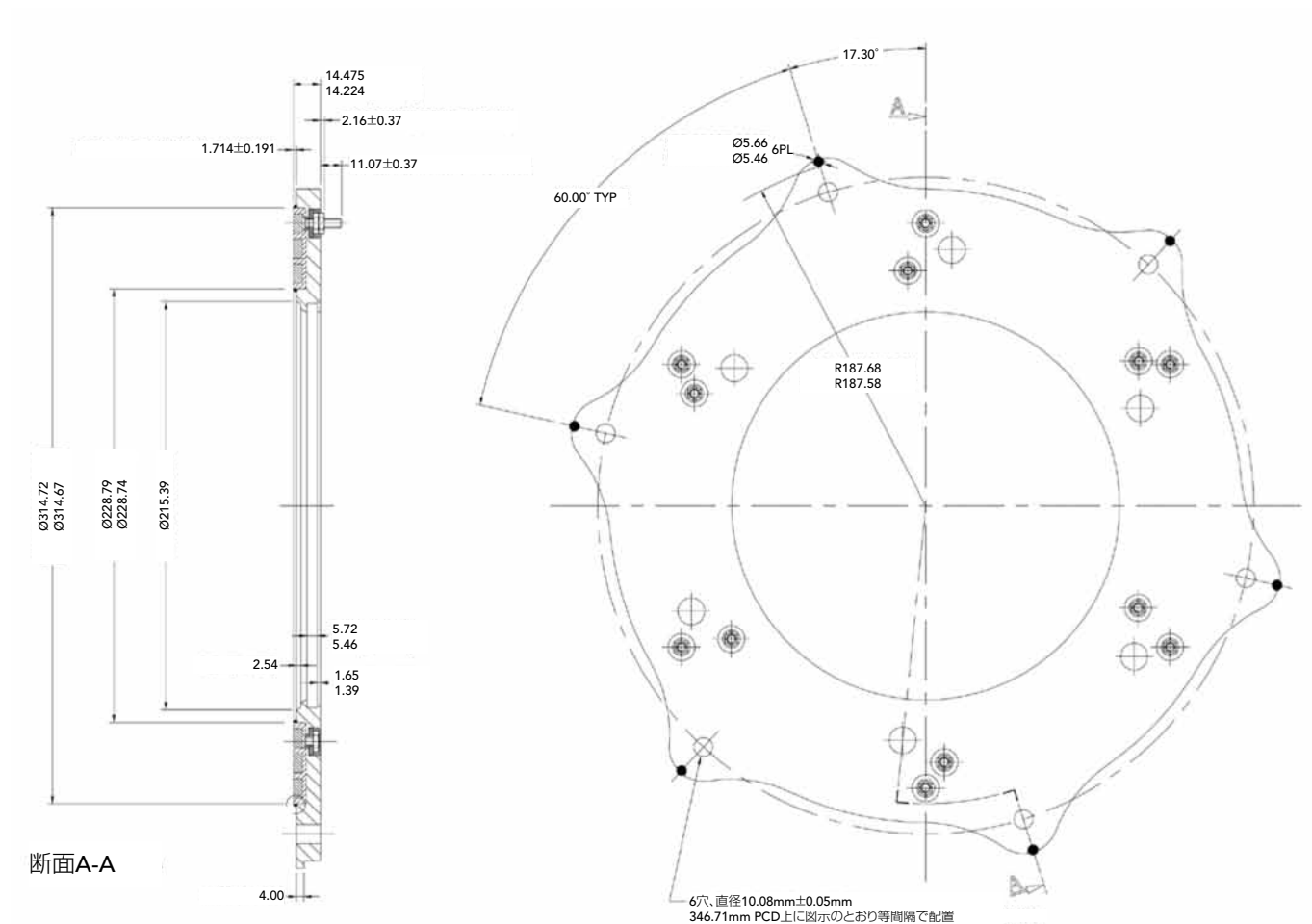


代表的な使用分野

- ブレード除氷

プロペラスリップリング

代表的なプロペラスリップリングの寸法



表記単位はmm